

安全データシート

JIS Z 7253 および JIS Z 7252 に準拠

改訂日:
2017年3月21日

発行日:
2013年7月12日

バージョン:2.0

セクション 1: 化学物質等および会社情報

製品特定名

製品形態 : 混合物
製品名 : CXG-1101
INCI名 : シクロペンタシロキサン(および)ジメチコン/ビニルジメチコンクロスポリマー

該当純物質または混合物の関連特定用途および使用禁止用途

物質/混合物の用途 : 化粧品、パーソナルケア製品。

安全データシートの作成者に関する詳細

顧客

NuSil Technology LLC
1050 Cindy Lane
Carpinteria, California 93013
USA
(805) 684-8780
ehs@nusil.com
www.nusil.com

緊急時の連絡先電話番号

緊急連絡先電話番号 : 800-424-9300 CHEMTREC(米国内)、+1 703-527-3887 CHEMTREC(国際および海上)

セクション 2: 危険有害性情報

物質または混合物の分類

GHS-JP 分類

物理的危険性 : 引火性液体 区分 4
健康に対する危険有害性 : 特定標的臓器毒性(反復暴露) 区分 2

ラベル要素

有害性に関する絵表示(GHS-JP) :



注意喚起語(GHS-JP) : 警告

危険有害性情報(GHS-JP) : 可燃性液体(H227)。
長期にわたる、または反復暴露による臓器(肺)の障害の恐れ(H373)。

注意書き[予防策] : 極端な高温または低温、発火源になるものや、混触危険物質を避けて保管すること。- 禁煙(P210)。

蒸気、ミスト、スプレーを吸入しないこと(P260)。

保護手袋、保護衣、眼球保護具を着用すること(P280)。

注意書き[対応] : 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること(P314)。

火災が発生した場合: 水噴霧、粉末消火器、アルコール耐性薬剤、二酸化炭素などの消火器を使用して消火すること(P370+P378)。

保管注意情報 : 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと(P403+P235)。

CXG-1101

安全データシート

JIS Z 7253 および JIS Z 7252 に準拠

廃棄注意情報 : 現地／地域／国内／海外の規則に従って、内容物／容器を廃棄すること (P501)。

その他の危険有害性

分類に関係しない他の危険有害性 : 通常の条件下では、なし。

セクション 3: 組成／成分情報

名称	濃度	化学式	官報公示番号		CAS 番号:
			CSCL 番号	ISHL 番号	
ドデカメチルシクロペンタシロキサン	83~93%	$C_{10}H_{30}O_5Si_5$	(7)-475		541-02-6
メチル水素ジメチルシロキサン およびジメチルシリコーン、ビニル基末端ジメチルシロキサンとの反応生成物	7~17%	特記なし			156065-02-0

セクション 4: 応急措置

応急措置の説明

- 一般的な応急措置 : 意識のない場合は、口から何も与えてはならない。気分が悪い場合は、医師の診察を受ける(可能な場合はラベルを提示する)。
- 吸入した場合の応急措置 : 症状が発生した場合: 屋外に退避し、暴露の疑いのある区域の換気を行う。呼吸困難が続く場合は、医師の診断、手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合の応急措置 : 汚染された衣類を脱ぐ。汚染された領域を水で 15 分間以上洗い流す。刺激が生じた場合や、刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受ける。
- 眼に入った場合の応急措置 : 水で少なくとも 15 分間、注意深く洗う。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。医師による診察を受ける。
- 飲み込んだ場合の応急措置 : 口をすすぐ。無理に吐かせない。医師による診察を受ける。
- 応急処置をする者の保護と対策 : 適切な個人用保護具 (PPE) を使用する。

急性と遅延型の両方を含む、最も重要な症状と影響

- 症状／影響 : 通常の使用において予測される条件下では、重大な危険有害事象の発生は見込まれない。
- 吸入した場合の症状／影響 : 長時間暴露により、炎症を引き起こす恐れがある。
- 皮膚への接触後の症状／影響 : 皮膚への接触により、損傷を引き起こす恐れがある。長時間暴露により、皮膚の炎症を引き起こす恐れがある。
- 眼に入った後の症状／影響 : 眼にごく軽度の刺激を引き起こす恐れがある。
- 飲み込んだ場合の症状／影響 : 飲み込むと有害な影響を及ぼす恐れがある。
- 慢性症状 : 反復または長時間吸入による肺の障害の恐れ。通常の使用条件下では予想されない。

即時の医療措置および特別な治療の適応となる症状

暴露した場合や暴露が懸念される場合には、医師の診断、手当てを受けること。医師の診察が必要な場合、製品の容器やラベルを持参すること。

セクション 5: 火災時の措置

消火剤

- 適切な消火剤 : 粉末消火剤、耐アルコール空気泡消火剤、二酸化炭素 (CO₂)。水は、消火に効果的でないこともあるが、火にさらされた容器を冷やすには水を使用する。
- 不適切な消火剤 : 強力な放水を使用してはならない。強力な放水を使用すると、燃焼している液体が広範囲に飛散する可能性がある。熱い生成物に放水すると、フロス(泡)が発生し、火力が強まる場合がある。

物質または混合物に由来する特別な危険有害性

- 火災危険性 : 可燃性液体。
- 爆発危険性 : 可燃性または爆発性の蒸気・空気の混合物が発生する恐れがある。
- 反応性 : 強酸化剤には、激しく反応する。火災または爆発の危険性が增大する恐れがある。

消火時の注意事項

- 火災に関する予防措置 : 化学物質による火災の消火は慎重に行う。
- 消火時の指示 : 露出した容器の冷却には散水あるいは水の噴霧を使用する。大火災および大量の場合: 退避する。爆発の危険があるので、十分に距離をとった位置から消火を行う。
- 消火時の防護 : 呼吸用保護具を含む適切な防護具を装着していない者は、火災発生エリアには立ち入ってはならない。
- その他の情報 : 燃焼性についてはセクション 9 を参照のこと。

セクション 6: 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具、および緊急措置

- 一般的な措置 : 吸引を避けること(蒸気、ミスト、スプレー)。熱、高温の表面、火花、裸火、その他の発火源から遠ざかる。禁煙。静電荷の発生を避けるために特別な注意を払う。
- 二次災害の防止策 : 発火源を除去する。当該領域の換気を行う。

緊急救援隊以外の人員

- 防護具 : 適切な個人用保護具(PPE)を使用する。
- 緊急措置 : 不必要な人員を退避させる。安全な場合は漏出を停止する。

緊急対応にあたる人員

- 防護具 : 浄化担当スタッフには適切な防護具を装着させる。
- 緊急措置 : 現場に到着したら、まず最初に危険なものがいないことを確認し、自分とその周囲の保護、安全を図り、状況が許し次第、訓練された人の支援を求める。当該領域の換気を行う。発火源を除去する。

環境に関する注意事項

下水および公共用水への流入を防止する。

封じ込めおよび浄化の方法・機材

- 封じ込め : 漏出した物質を防壁または吸収材で封じ込め、移動および下水や河川への流入を防止する。即時的な事前対策として、全方向の漏出あるいはリークエリアを隔離する。

CXG-1101

安全データシート

JIS Z 7253 および JIS Z 7252 に準拠

浄化方法

： 漏出した物質を迅速に除去し、回収した物質は安全に廃棄する。漏出した物質を廃棄に適した容器に移す。漏出の発生後に、監督官庁に通報する。不活性物質を用いて漏出した物質の吸収や封じ込めを行う。可燃性の物質（おがくずまたはセルロース系の物質）で吸収してはならない。火花を発生させない工具を使用すること。

他のセクションの参照事項

セクション 8「暴露防止および保護措置」およびセクション 13「廃棄上の注意」を参照のこと。

セクション 7: 取扱いおよび保管上の注意

安全な取扱いに関する注意事項

加工時の追加的有害危険性

： 空の容器は、可燃性の残留蒸気が内部に残っている恐れがあるので、取扱いは慎重にする。

安全な取扱いに関する注意事項

： 飲食や喫煙の前、および作業場を離れる際には、手やその他の露出した部位を刺激性の少ない石鹼と水で洗浄する。蒸気、ミスト、スプレーを吸引しないようにすること。静電気放電に対する予防措置を講ずること。火花を発生させない工具を使用すること。

衛生対策

： 労働安全衛生手順に従って取り扱うこと。

安全な保管の条件(混触危険性を含む)

技術的対策

： 適用される規則を遵守する。静電放電防止対策をとる。容器と受器を接地し、結合する。防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用すること。

保管条件

： 乾燥した涼しい場所に保管すること。直射日光、極端な高温または低温、混触危険物質を避けて保管する。換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。耐火性の場所に保管する。

梱包／容器に使用されている材料

： 追加情報なし

特定の最終用途

化粧品、パーソナルケア製品。

セクション 8: 暴露防止および保護措置

制御パラメータ データなし

生物学的限界 データなし

暴露防止

適切な工学的管理

： 暴露の危険性のある区域のすぐ近くに、緊急用の洗眼器および安全シャワーを設置しなければならない。十分な換気が行われるようにすること(特に狭いエリアにおいて)。国／地域の規則を確実に遵守する。可燃性のガスまたは蒸気が放出される恐れがある場合には、ガス検出器を使用する。静電気の発生を防止するため、適切な手順で接地を行う。防爆型の機器を使用すること。

個人用保護具

： 手袋。安全眼鏡。不要な暴露をすべて避けること。



CXG-1101

安全データシート

JIS Z 7253 および JIS Z 7252 に準拠

保護衣の素材	: 耐化学物質性の素材および繊維。耐火／防炎／難燃性の衣服を着用すること。
手の保護	: 保護手袋を着用すること。
眼の保護	: 安全眼鏡。
皮膚および身体の保護	: 適切な保護衣を着用すること。汚染された衣類は、再使用する前に洗濯する。
呼吸器系の保護	: 暴露限界値を超え、かゆみなどが感じられる場合は、認証済み呼吸保護具を着用する。換気が不十分な場合や、酸素不足、または暴露レベルが不明な場合は、認証を受けた呼吸用保護具を装着すること。
熱危険性の防護	: 通常の使用条件では必要ない。
その他の情報	: 本製品の使用時には飲食または喫煙をしないこと。

セクション 9: 物理的および化学的特性

基本的な物理的・化学的特性に関する情報

物理状態	: 液体
外観	: 透明ジェル
臭い	: 特徴的
臭いの閾値	: データなし
pH	: データなし
蒸発速度	: データなし
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: 77°C 超 (171°F 超)
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし
燃焼性(固体、気体)	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対蒸気密度(20°C)	: データなし
相対密度	: <1(水= 1)
溶解度	: 水: 不溶性 アルコール: 不溶性 脂質: 不溶性
分配係数: N-オクタノール／水	: データなし
粘性	: 400000～700000 cP
爆発限界	: データなし

CXG-1101

安全データシート

JIS Z 7253 および JIS Z 7252 に準拠

その他の情報

揮発性有機化合物含量 : データなし

セクション 10: 安定性および反応性

反応性

強酸化剤には、激しく反応する。火災または爆発の危険性が增大する恐れがある。

化学的安定性

可燃性液体。可燃性または爆発性の蒸気・空気の混合物が発生する恐れがある。

有害反応の可能性

有害な重合は発生しない。

避けるべき条件

直射日光、極端な高温または低温、熱、熱い表面、火花、裸火、混触危険物質、およびその他の発火源となるもの。

混触危険物質

強酸、強塩基、強力な酸化剤。

危険有害な分解生成物

熱分解によって以下のものが発生する: 炭素酸化物(一酸化炭素、二酸化炭素)。ケイ素酸化物。温度が 150°C (300°F) を超えると分解し、ホルムアルデヒドの蒸気が発生する。ホルムアルデヒドは発がん性を持つ物質であり、皮膚および呼吸器官系に対して感作物質として作用する場合がある。ホルムアルデヒドはまた、呼吸器および眼への刺激を引き起こす場合がある。

セクション 11: 有害性情報

毒性影響に関する情報

急性毒性(経口) : 未分類

急性毒性(経皮) : 未分類

急性毒性(吸入) : 未分類

デカメチルシクロペンタシロキサン(541-02-6)	
LD50 経口 ラット	> 5000 mg/kg (種類: Sprague-Dawley)
LD50 皮膚 ウサギ	> 2000 mg/kg (種類: ニューゼーランドホワイト)
LC50 吸入 ラット	8.67 mg/l/4h (種類: Fischer)

皮膚腐食性/刺激性 : 未分類

眼に対する重篤な損傷性/刺激性 : 未分類

呼吸器官系または皮膚感作性 : 未分類

生殖細胞変異原性 : 未分類

発がん性 : 未分類

生殖毒性 : 未分類

特定標的臓器毒性-単回暴露 : 未分類

CXG-1101

安全データシート

JIS Z 7253 および JIS Z 7252 に準拠

特定標的臓器毒性－反復暴露 : 長年にわたる、または反復暴露による臓器(肺)の障害の恐れ。

吸引性呼吸器有害性 : 未分類

その他の情報 : 未分類

セクション 12: 環境影響情報

毒性

急性水生毒性 : 未分類

慢性水生毒性 : 未分類

生態系 - 一般 : 未分類

残留性および分解性

CXG-1101

残留性および分解性 : 立証されていない。

生物蓄積性の可能性

CXG-1101

生物蓄積性の可能性 : 立証されていない。

土壤中の移動性 データなし

その他の有害な影響

オゾン層に有害 : 未分類

その他の情報 : 環境への放出を避けること。

セクション 13: 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

廃棄物処理方法 : 廃棄物は、地域/地区/国内/国際規制に従って廃棄する。

その他の情報 : 空の容器は、可燃性の残留蒸気が内部に残っている恐れがあるので、取扱いは慎重にする。

セクション 14: 輸送上の注意

UN TDG 準拠 輸送に関する規制なし

IATA 準拠 輸送に関する規制なし

IMDG/IMO 輸送に関する規制なし

その他の情報 データなし

セクション 15: 適用法令

適用法令

CXG-1101

消防法 : 第 4 類 - 引火性液体 - 第 3 石油類 - 不溶性 (法令第 2 条第 7 項、付表 1、第 4 類)

CXG-1101

安全データシート

JIS Z 7253 および JIS Z 7252 に準拠

外国為替及び外国貿易法	輸出貿易管理令別表第 1 の 16 の項(1)
メチル水素ジメチルシロキサンおよびジメチルシリコン、ビニル基末端ジメチルシロキサンとの反応生成物(156065-02-0)	
規制参考情報 カナダ国内物質リスト(DSL)に記載 中国で製造または輸入された現有化学物質名録(IECSC)に記載 韓国の既存化学物質目録(ECL)に記載 ニュージーランド化学物質台帳(NZIoC)に記載 フィリピン化学品および化学物質インベントリー(PICCS)に記載 台湾化学物質インベントリー(TCSI)に記載	
デカメチルシクロペンタシロキサン(541-02-6)	
消防法	第 4 類 - 引火性液体 - 第 3 石油類 - 不溶性 (法令第 2 条第 7 項、付表 1、第 4 類)
外国為替及び外国貿易法	輸出貿易管理令別表第 1 の 16 の項(1)
規制参考情報 オーストラリア化学物質インベントリー(AICS)に記載 カナダ国内物質リスト(DSL)に記載 中国で製造または輸入された現有化学物質名録(IECSC)に記載 EEC の欧州既存商業化学物質リスト(EINECS)に記載。 日本の化審法既存および新規化学物質(ENCS)一覧に記載。 韓国の既存化学物質目録(ECL)に記載 ニュージーランド化学物質台帳(NZIoC)に記載 フィリピン化学品および化学物質インベントリー(PICCS)に記載 米国有害物質規制法(TSCA)に記載 メキシコ国内化学物質(INSQ)リストに記載 トルコ化学物質インベントリーおよび制御(CICR)に記載 台湾化学物質インベントリー(TCSI)に記載	

セクション 16: その他の情報

作成日または最新改訂日	: 2017 年 3 月 21 日
参考文献	: 本書は日本の危険有害性情報の伝達方法の基準である安全データシート(SDS)の要件 JIS Z 7253 および JIS Z 7252 に準じて作成された。
その他の情報	: 本書は OSHA の危険有害性情報の伝達方法の基準である安全データシート(SDS)の要件 29 CFR 1910.1200 に準じて作成された。
日本 GHS SDS	

本安全データシート(SDS)の情報は、本SDS記載の日付時点での正確なデータに基づいて作成されたものである。法の許容する最大限の範囲で、NUSIL TECHNOLOGY LLCおよびその関連会社(“NUSIL”)は、本書記載の正確さ、完全性、目的または使用の適宜性、商品性、不侵害、性能、安全性、適合性および安定性を含む情報に関する表現および保証に関して責任は、全面的に制限なく負わないものとする。本SDSは、適切に訓練されたスタッフが製品を取扱う上での適切な使用方法、取

CXG-1101

安全データシート

JIS Z 7253 および JIS Z 7252 に準拠

扱い、保管および処分の方法に関するガイドとなることを目的としているが、すべてを網羅したものではない。NuSil製品のユーザーは、その目的と使用内容に応じて、各製品および製品の組み合わせの安全性、適合性、適切な使用、取扱い、保管および処分を行うにあたり、ユーザー自身でそれらのテストおよび判断をされたい。法の許容する最大限の範囲でNUSILは、いかなる条件においても、利益の損失、風評被害、製品の回収または業務の中断を含む特殊、間接、偶発的、懲罰的または派生的被害の種類を問わず、それらの責任を負わないものとし、NUSILの製品を購入したユーザーは、そのことに同意するものとする。